

京都精華大学同窓会「木野会」

2018 年度 総会 議事録

日時：2019 年 6 月 30 日（日）15：00～15：40
会場：京都精華大学 本館 4 階 H-417 会議室

常任理事	会長：山田 隆 (69P) 副会長：永井 利行 (092L) 会計：藤森 千景 (78D) 竹田 亨 (94D)
理事	奥谷 卓則 (68P) 小堀 達夫 (68E) 舟津 潤 (98L)
西日本支部	支部長：秋山 誉夫 (85D) 副支部長：山崎 真平 (200L)
滋賀支部	支部長：北井 和歌子 (073D) 副支部長：下戸 優 (201XL)
東海支部	永井 利行 ※東海支部長 兼務 北洞 美智子 (85E 副支部長)
近畿支部（活動休止中）	欠席
九州支部	副支部長：斉藤 洋明 (69P) 江口 康成 (88C) ※支部長代理
沖縄支部	支部長：小野 晃生 (97L)
関東支部	支部長：宮脇 誠 (80D) 副支部長：宮脇 浩美 (80D)
韓国支部	支部長：リ・ジンヒ (202MM02) 副支部長：ホン・キョンヒ (92XT)
評議員	田中 久美子 (75P) 蘇 忠男 (98XM) 宮城 明和 (77E) 加賀 千珠子 (77D) キム ソウォン (201N)
会員	出席者なし
会友	ウスビ・サコ（京都精華大学 学長） 松井 雅（教学グループ入試チームリーダー）
陪席者	北川 恵美子 (87E:木野会事務局)

◎出席者 計 24 名

◎資料

- 2018 年度評議員会次第

- 2018 年度木野会決算報告書
- 2019 年度木野会予算書
- 2018 年度支部決算書・2019 年度支部予算書
- 2018 年度木野会事業報告書
- 2019 年度役員体制について
- 木野会定款改定案について

冒頭に、山田会長から挨拶があった。

続いて、サコ学長から挨拶があった。

(他の大学の同窓会に講演で呼ばれることが多い。今後、本学の卒業生へも本学の状況を伝え、ご意見をいただく機会を作っていきたい。今年度は入学者数が若干増加した。外国人留学生が増加傾向にある。毎年度、指標を立てているがその中で大きな課題は進路決定率である。他の大学に比べて決定率は低い。卒業生にご意見をうかがうことで改善の方法が見つかるのではないか。卒業後の進路を一葉で見せられる資料が少ない。一方で出会う卒業生には意外な進路に進んでいる方も多い。今後の教育研究活動への支援や助言をいただきたい)

◎議長選出

竹田常任理事が議長に選出された。

◎議事録署名人の選出

本総会議事録の署名人として、蘇評議員が選出された。

議題

1. 監事の推薦について

●竹田常任理事から、監事として京都精華大学専任職員の松井雅氏を理事会より推薦することが提案された。そののち、松井氏から自己紹介があった。審議の結果、承認された。

2. 2018 年度の決算について

●竹田常任理事から、2018 年度の決算について提案があり、審議の結果、承認された。

3. 2019 年度の予算について

●竹田常任理事から、2019 年度の予算について提案があり、審議の結果、承認された。

4. 2018 年度事業報告について

●竹田常任理事から、2018 年度事業報告があった。

5. 2019 年度役員体制について

●竹田常任理事から、2019 年度役員体制について報告があった。

2018 年度から役員の変更のあった韓国支部についてリ・ジンヒ支部長、ホン・キョンヒ副支部長から挨拶があった。

6. 木野会定款の改定について

●竹田常任理事から、民法改正に伴う定款の改定が提案され、審議の結果、承認された。

その他

木野会ホームページの運用について

●竹田常任理事から、長年、木野会のホームページ運営にあたった卒業生の柴田氏より今後の運営について辞退される旨連絡があり、今後は、竹田常任理事を中心に運営することとなったと報告があった。

2019 年 10 月 9 日

議 長

竹田 亨



議事録署名人

蘇 忠男



議事録作成 舟津・竹田

2020 年 6 月 10 日

木野会会員各位

木野会会長 山田 隆

2019 年度木野会事業報告書

標題について下記の通りご報告いたします。

1. 2019 年度決算
2. 理事会の開催
3. 支部活動
4. 広報誌『精華人 28 号』
5. 木野会活動奨励制度
6. 2019 年度卒業式・学位授与式
7. 2020 年度常任理事の選任
8. 定款細則の制定
9. 2020 年度予算案
10. その他報告事項

1. 2019 年度決算について

2019 年度の木野会決算について別紙の通り報告する。

2. 理事会の開催

下記の通り 2019 年度の理事会、常任理事会を開催した。

2019 年 9 月 29 日（日）第 1 回理事会

2019 年 12 月 8 日（日）第 2 回理事会

2020 年 6 月 1 日（日）第 3 回理事会

※第 3 回については新型コロナウイルスの影響により開催を中止し、定款第 7 章第 46 条にもとづき書面にて議決）。

3. 支部活動

2019 年度は下記の通り支部活動が行われた。

- 関東支部 支部運営
- 東海支部 支部運営、イベント『恵那明知鉄道じねんじょ列車ツアー』
- 滋賀支部 支部運営、イベント『吉田寮で考える大学の自由自治』、『信楽火まつり』（雨天により中止、懇親会のみ開催）
- 西日本支部 支部運営、『瀬戸内国際美術祭 2019 ツアー』
- 九州支部 支部運営、イベント『第 11 回木野 Q 展』（於：熊本県立美術館分館）

- 沖縄支部 支部運営
 - 韓国支部 支部運営、イベントは新型コロナウイルスにより中止
- ※近畿支部は活動休止中

4. 会報誌『精華人 28 号』

特集としてサコ学長と山田会長による対談、卒業生の紹介、支部活動報告等を掲載。
2020 年 3 月 20 日発行。

5. 木野会活動奨励制度

在学生への活動支援として、下記の通り 2019 年度京都精華大学展（卒業・修了発表展、会期：2020 年 2 月 12 日～2 月 16 日）に支援を行った。また、同展において新たに木野会賞が設けられ、2 名に対して木野会から賞を授与した。

支援額：1,000,000 円

使 途：展示会場設営費、ウェブサイト改修費、塩田千春氏（美術作家・卒業生）講演会開催費、木野会賞副賞

6. 2019 年度卒業式・学位授与式

2020 年 3 月 20 日に開催された 2019 年度卒業・修了式は、新型コロナウイルスの影響により式典が中止された。卒業・修了生代表のみが参加する学位授与式に会長が出席し、祝辞の延べ、退任する教員への花束贈呈を行った。卒業生には会報誌『精華人』とミロコマチコ氏（絵本作家・卒業生）によるイラスト入りのスケッチブックを記念品として贈った。

7. 2020 年度常任理事の選任

定款第 3 章第 20 条にもとづき常任理事選挙を行い、下記の者を 2020 年度常任理事として選任した。

奥谷 卓則 （68P、2019 年度より木野会常任理事）

山田 隆 （69P、2018 年度より木野会会長）

永井 利行 （92L、2018 年度より木野会副会長、木野会理事、東海支部長）

藤森 千景 （78D、木野会常任理事）

北洞 美智子 （85E、木野会理事、東海副支部長）

舟津 潤 （98L、2019 年度より木野会常任理事）

竹田 亨（94D、2014 年度より木野会常任理事）

※届け出順、() 内は現職

8. 定款細則等の制定

下記の定款細則を制定した。

- 京都精華大学同窓会木野会慶弔費等取扱細則（本細則は『京都精華大学同窓会木野会慶弔規定』を廃止し、2019年9月29日制定・施行）
- 京都精華大学同窓会木野会経常費予算の支出基準（2019年9月29日制定・施行）
- 京都精華大学同窓会会員援助制度細則（2019年12月8日制定・2020年4月1日施行）

9. 2020年度予算案

2020年度の木野会予算案について別紙の通り提案する。

10. その他報告事項

- 会員からの申請にもとづき、ラグビー部OB会の懇親イベントへ支援を行った。
- 同窓会室を下記の通り移設した。
変更前：本館1階 → 変更後：遠友館1階
- 2018年度に発生した大学50周年記念事業に係るイベントキャンセル問題について、学長および副学長に対して文書にて報告を行った。また、今後の再発防止と木野会と大学の関係作りに向けた話し合いの場を持つことを大学に要望した。
- 新型コロナウイルスの影響により、大学は2020年度前期の授業を遠隔で実施することを決定したが、そのための環境整備や奨学金などの在学生への支援活動にとって財政的な支えが不可欠であることから、大学理事長、学長、同窓会長の連名による支援募金が呼び掛けられた。木野会としても大学の現状をヒアリングした上で、木野会予算からの寄付を検討していきたい。

以上

決算の概要

【収入の部】

前年度繰越金は 32,387,624 円でした。今年度入学生、卒業生からの新規入会者を含め、9 百万円の収入です。これに加え、大学、本部、口座の受取利息がありました。前年度繰越金を含め、収入の総額は 41,388,422 円です。

【支出の部】

・事業費①

会報誌『精華人』の発行と送付に 2019 年度は 3,914,548 円がかかりました。予算は 2,400 千円でしたが、2018 年度分の送料が 2019 年度に繰り越されたため、2 カ年分の費用が生じたためです。総会には 34 千円、ホームページ管理費は 243,256 円を要しました。

・事業費②

例年、卒業式では、退職される教職員への花束の贈呈と会報誌の配布などのため、理事が数名参加しています。今年度は新型コロナウイルスの影響で式典は中止となりましたが、年度中の理事会で、卒業生への記念品の贈呈が決定し、各学位授与会場にて記念品が卒業生に配布されました。発生額は 358,910 円です。

・事業費③

2019 年度は在学生支援として、京都精華大学展卒業・修了発表展を支援しました。支援内容は報告事項資料をご覧ください。発生額は 1 百万円です。

・事業費④

学園祭参加費について、2019 年度は参加を見送りました。

・事業費⑤

当初予算にはありませんでしたが、本会規則に基づく支援の申請がありましたため、理事会承認のもと、期間中にラグビー部による同窓会を支援しました。発生額は 200 千円です。

・支部補助費・支部イベント費

各支部の補助費は合計で 201,949 円でした。支部イベント費は合計で 322,989 円でした。各支部のイベントですが、滋賀支部のイベントは参加予定の信楽の火祭りが中止になり、また韓国支部のイベントは新型コロナウイルスの影響で中止となったため、それぞれ活動ができませんでした。また、九州支部では計画通り、木野Q展が開催されましたが、新型コロナウイルスの影響で予定に遅れが生じ、一部の活動は 2020 年度に実施される予定です。

・旅費・交通費、事務局人件費、会議費等

年度中の理事会、役員会、総会等で要した交通費・旅費は 1,524,096 円でした。木野会事務局の人件費は年間で 2,093,745 円でした。また会議の際の費用は 18,598 円、通信費は 896 円、振込手数料は 28 千円でした。

- ・次年度繰越金

次年度繰越金は 31,447,435 円です。

以上、支出総計は 41,388,422 円で収入総計と同額になります。

- ・各支部繰越金について

各支部の補助金繰越金は合計、512,001 円、支部イベント費の繰越金は 181,860 円です。

・上記、支部繰越金、大学口座、本部ゆうちょ口座、受取利息等を合計した木野会資金有高は合計で 31,447,435 円で次年度繰越金と同額になります。

京都精華大学同窓会「木野会」決算報告書（2019年4月1日～2020年3月31日）

収入の部

科 目	摘 要	予 算	決 算	差 額
前年度繰越金	2018年度より繰越	32,387,624	32,387,624	0
会費収入	2019年度振替	8,940,000	8,940,000	0
	既卒業生、在学生	0	60,000	▲ 60,000
	小 計	41,327,624	41,387,624	▲ 60,000
寄付金		0	0	0
受取利息 注1		5,000	798	4,202
総 計		41,332,624	41,388,422	4,202

支出の部

科 目	摘 要	予 算	決 算	差 額
事業費①	会報全般（送料2カ年分）	2,400,000	3,914,548	▲ 1,514,548
	総会 懇親会費	150,000	34,000	116,000
	ホームページ管理費・更新費	250,000	243,256	6,744
事業費②	卒業式（花・交通費）	50,000	358,910	▲ 308,910
事業費③	在学生支援	1,000,000	1,000,000	0
事業費④	学園祭参加費	100,000	0	100,000
事業費⑤	卒業生支援		200,000	▲ 200,000
	小 計	3,950,000	5,750,714	▲ 1,800,714
支部補助費	西日本支部	78,000	18,890	59,110
	滋賀支部	58,000	8,267	49,733
	東海支部	61,000	360	60,640
	近畿支部	50,000	0	50,000
	九州支部	263,000	64,932	198,068
	沖縄支部	58,500	0	58,500
	韓国支部	130000	109,500	20,500
	関東支部	50,000	0	50,000
	小 計	748,500	201,949	546,551
支部イベント費	西日本支部	0	0	0
	滋賀支部	120,000	24,949	95,051
	東海支部	110,200	70,290	39,910
	近畿支部	100,000	0	100,000
	九州支部	300,000	227,750	72,250
	沖縄支部	0	0	0
	韓国支部	80,000	0	80,000
	関東支部	0	0	0
	イベント予備費（通信費含む）	100,000	0	100,000
	小 計	810,200	322,989	487,211
旅費・交通費	理事会5回、役員会、総会等	1,400,000	1,524,096	▲ 124,096
事務局人件費	1名	2,100,000	2,093,745	6,255
会議費	理事会5回、常任理事会等	30,000	18,598	11,402
通信費	発送費等	100,000	896	99,104
事務費		100,000	0	100,000
慶弔費		30,000	0	30,000
振込手数料		50,000	28,000	22,000
予備費		100,000		100,000
小 計		3,910,000	3,665,335	244,665
次年度繰越金		31,913,924	31,447,435	466,489
総 計		41,332,624	41,388,422	▲ 55,798

※収入の部の▲印は予算額より決算額の増額を、支出の部の▲印は決算額の予算超過を意味します。

支部補助金繰越明細

西日本支部	59,110
滋賀支部	49,733
東海支部	60,640
関東支部	50,000
近畿支部	15,447
九州支部	198,071
沖縄支部	58,500
韓国支部	20,500
小計	512,001

注1. 各支部受取利息

大学	790
本部	7
九州支部	1
小計	798

（前年度受取利息 3 円を加算）

支部イベント費残高繰越明細

東海支部	39,910
韓国支部	69,700
九州支部	72,250
小計	181,860

支部イベント費戻し入れ分

滋賀支部	50,051
------	--------

（本部戻入・滋賀支部戻入・大学利息を除いた）

大学口座繰越分	29,631,099
本部戻入分	668,346
ゆうちょ口座	403,280

受取利息計	798
-------	-----

資金有高	31,447,435
------	------------

2019年4月1日から2020年3月31日の木野会会計決算に関しまして、
上記の通り報告いたします。

2020年 6 月 4 日
会計 舟津 潤
藤森 千景

会計監査の結果、2019年4月1日から2020年3月31日の木野会会計決算に関し、
鋭意精査いたしました結果、上記の通り相違ないことを報告いたします。

監査 熊谷 徹
竹田 亨

2020年度 京都精華大学同窓会「木野会」予算書（案）

2020年4月1日～2021年3月31日

収入の部

科 目	摘 要	予算額
前年度繰越金	2019年度からの繰越金	31,447,435
会費収入	前受金振替	10,070,000
受取利息		1,000
合 計		41,518,435

支出の部

科 目	摘 要	予算額
事業費	①会報「精華人」（制作、印刷、発送）	3,000,000
	②総会・懇親会費（1回）	50,000
	③ホームページ（管理・更新）	300,000
	④卒業式 （退職教職員宛花代・卒業生贈答品・出席者交通費）	400,000
	⑤在学生支援（京都精華大学展）	1,000,000
	⑥卒業生活動支援	200,000
	小 計	4,950,000
支部活動費	西日本支部活動	68,000
	滋賀支部活動	58,000
	東海支部活動	60,640
	近畿支部活動	0
	九州支部活動	221,000
	沖縄支部活動	58,500
	韓国支部活動	130,000
	関東支部活動	50,000
	小 計	646,140
支部イベント費	西日本支部イベント	0
	滋賀支部イベント	0
	東海支部イベント	100,320
	近畿支部イベント	0
	九州支部イベント	70,000
	沖縄支部イベント	0
	韓国支部イベント	100,000
	関東支部イベント	0
	小 計	270,320
運営事務費	旅費・交通費（理事会5回、役員会、総会等）	1,500,000
	事務局人件費（1名）	2,400,000
	会議費（理事会5回、常任理事会等）	30,000
	通信費（発送費）	20,000
	事務費	20,000
	慶弔費	30,000
	振込手数料	70,000
	予備費	100,000
	小 計	4,170,000
小 計		10,036,460
次年度繰越金		31,481,975
合 計		41,518,435

2020 年 5 月 27 日

2019 年度在学生支援報告

木野会常任理事 竹田 亨

2019 年度在学生支援事業について、理事会の決議を経て、京都精華大学展 2019 卒業・修了発表展を支援しました。支援した内容は以下の通りです。

記

支援額：1,000,000 円

使途

展示会場設営費	498,100 円
WEB サイト改修費	440,000 円
塩田千春氏（卒業生）講演会開催費	230,969 円
木野会賞副賞	40,000 円
計	1,209,069 円の一部として

以上



今回の支援については講演会やパンフレットでの木野会協力の紹介に加え、3 月 20 日に開催された卒業式の際、学長賞、理事長賞とともに、京都精華大学展において木野会で選定した 2 名の学生に対して、「木野会賞」を授与しました。

また当日、サコ学長から、山田会長に対して京都精華大学展への協力に対して感謝状が贈られました。